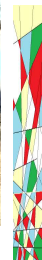


## 「二上登山」



コロナ禍で2年間実施できなかった「二上登山」ですが、1月20日(金)に3年ぶりに開催することができました。応援に来てくれた三和幼稚園の子どもたちから「がんばってー!」と声援を受けながら、毎日いつも見ている二上山の頂上を目指しました。

学校から徒歩で出発し、二上山の雌岳に登り、再び徒歩で学校に戻るという、けっこう長い行程でしたが、班ごとに協力して歩ききることができました。縦割り班で活動する中で、上級生が下級生の手を引きながら、助け合って歩いている姿がたくさんあったのが印象的でした。普段の登

下校や縦割り清掃などでも、みんなが当たり前のようにやっていることかもしれませんが、優しさにあふれた素敵な光景であると感じました。

各自治会長様を通じて地域の方々には「二上登山ボランティア」を募ったところ、保護者の方も加え、この日60名を超える方々に集まっていただきました。各班に入って一緒に歩いていただいたり、交差点等での見守りをいただいたり、たくさんの場面で助けていただきました。子どもたちにとっては、地域の方と交流する貴重な時間になりました。本当にありがとうございました。

1年生から6年生までが一つになって、保護者や地域の方々、幼稚園と小学校、みんなで創り上げた、三和らしい素晴らしい行事であったと思います。



## なわとび週間



1月13日(金)から「さわやかなわとび」が始まりました。自分の体力に合った運動強度で縄跳び運動をすることにより、筋力・持久力・調整力を育て高める等をねらいとして、2月10日(金)まで朝の業前の時間を使って実施します。短縄(一人用)で個人技を磨き、大縄で学級ごとに8の字大縄跳びの記録に挑戦します。また、さわやかなわとびの時間だけでなく、業間や昼休みの時間にも練習する姿も多く見られます。自分なりに精一杯努力し、進歩しようとする姿勢はとても立派だと思えます。2月10日(金)の業前に行うなわとび大会目指して頑張らしましょう。

## えほんのひろば

図書ボランティアの方々の協力を得て1月16日(月)より、本館3階の多目的室が「えほんのひろば」になっています。

本にはいろいろな楽しみ方があります。上手に読まなくても、完ぺきに読まなくても、いろいろな本があって、いろいろな感じ方があります。一人でじっくり読んだり、大人が子どもにも読み聞かせたり、子どもどうして一つの本のページをめくったり・・・絵本を通して感じ合い楽しみ合う、そんな時間を共有するのが「えほんのひろば」です。コロナ感染予防のこともあり、今年度は授業の時間の中で学級ごとに活用しています。先生たちも外部からお招きした講師の方から研修を受け、絵本の楽しみ方を学びました。



## スイスの給食



「世界の給食」シリーズ。1月24日(火)はスイスの給食でした。香芝市で「国際交流員」として勤務されている、スイス人のクレマン=トリスタンさんによる、スイスについての紹介とスイス料理の説明の動画を見て学習して、いよいよこの日、楽しみにしていたスイス料理をいただきました。

メニューは「ツリーツヒャ・ゲシュネツツェルテス(牛肉のクリーム煮)」、「ミネストローネ」、「ハッシュドポテト」と牛乳、こめこパンでした。普段あまり食べない味でしたが、とてもおいしくいただきました。

反対に私たちが食べ慣れている日本の食事は「和食」と呼ばれていますが、世界中で人気のある料理です。私たちに与っては当たり前の食材や味付けですが、いろいろな国の人が驚きを感じながら食べていると思うと、なんだか楽しくなってきましたね。

